



■この広報紙にあなたが写って
いましたら、総務課企画係(☎82
-4111内線 215)へご連絡くださ
い。写真をさしあげます。



うまく作れたかな!?
「カを入れろよ」と元気な子どもたち
先月十二日和納第二保育園で、毎年恒例の
「よもぎたんご作り」が行われました。
この日は、ねんど遊びならぬたんご作り
とあつてどの子どもも大喜び。こねたり、丸め
たりと賑やかにたんご作りを楽しみました。



元気な踊りに大喝采

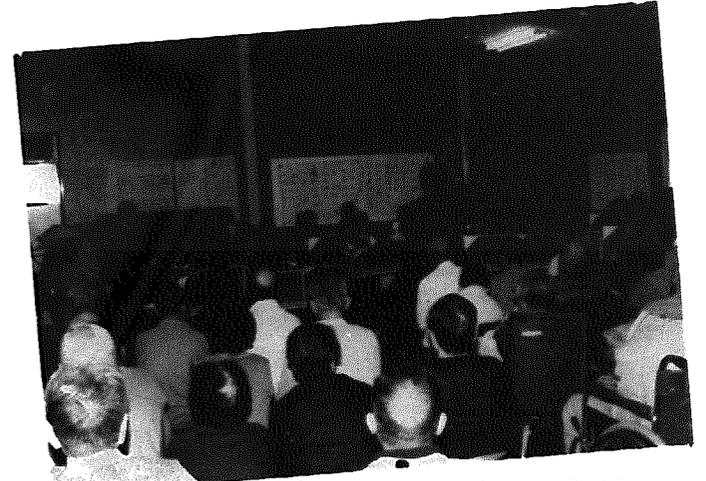
——保育園生活発表会——

各園で人気の生活発表会が先月、村内各保育園で行われ
ました。ここ和納保育園でも、毎日一生けんめい練習
した歌や踊りが大勢詰めかけたお母さんたちを前に元気
よく披露されました。当日は、歌や踊りにおゆうぎと催
しも盛り沢山。わが子の楽しい歌や踊りに、つめかけた
おばあちゃんやお母さんたちから盛んな拍手が送られ、
園児たちも大はりきりの一日でした。

笑いに、笑った四百人

「いやあ、おもしろかったの」との声
があちこちで聞かれた「第五回岩室寄席」。
先月三日(日)公民館講堂で開かれました。
この岩室寄席は、毎年、村商工会青年部のプ
ロデュースで行われているもので、ことしで
五回目。この日も、三遊亭円楽師匠の独演会
とあつて村内外から四百人を超える観客で、
場内は超満員。円楽師匠の熱演に場内は始終
笑いの渦、あまりの面白さにその笑い声が場
外にも聞えるほど、一年ぶりの岩室寄席に心
まで和らいだひとときを過ごしました。

岩室村商工会青年部のプロデュース
第五回岩室寄席



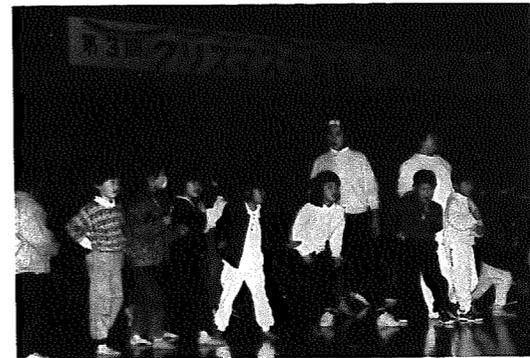
励ましの手紙と音楽で交流

岩室中学校では、「病氣やりハビりに頑張っているお年寄
りの心の励みになってもらう」と先月12日、岩室温泉病院の
入院患者さんらを慰問に訪れました。これは、同校生徒会が
中心となり毎年行っているもので、当日も、この日を楽しみ
にしていた入院患者さんらを前に吹奏楽部の演奏や合唱など
を披露しました。そして、文化祭の収益金で購入したプレゼ
ントに励ましの手紙を入れ、患者さんら一人ひとりに贈りま
した。プレゼントをもらった患者さんらは、この心温まる訪
問に大喜び。久しぶりに院内に笑顔がこぼれていました。



岩室中学校生 温泉病院を慰問

一方、こちら中央保育園でも先月19日岩室温泉病院を訪れ、
入院患者さんらに楽しい歌や踊りを披露しました。これは同
保育園が前から計画していたもので、園児らに「お年寄りへ
のおもいやりやいたわりの気持ちをもってもらう」と慰問に
訪れました。この日は、楽しい歌や踊りを披露したり、手作
りの首飾りをプレゼントしたりと園児らも大はりきり。中には
顔みしりのおじいちゃんやおばあちゃんに「がんばって早く
良くなってね」と応援。はじめてのかわいい慰問者に入院患
者さんらは大喜びの一日でした。



歌がやわいりに大喜び

私には建設業(鉄筋
工事請負)をしております。私の住む大
阪府は、人口が多く、又、土地も無く近
隣騒音対策のため、日本ではじめての二
十四時間営業という大阪国際空港を大阪
湾の海上に島を作り、そこに飛行場を建
設中であります。その他にもことし四月
の「花の万博」をはじめ、大型プロジェ
クトも目白押しで、関係者はみんな人手
不足に困っておりますが、私は岩室村間
瀬出身という越後人特有の粘りと浪花の
ど根性で頑張っております。



越後人特有の粘りと根性で活躍
する徳田さん(間瀬1区出身)

最後にになりましたが、これからも岩室
村の発展を心から願いつつ、そして、皆
様には今年も良い年でありませうようにお
祈りいたします。
徳田さんにはお忙しいところ、ご寄稿
いただきました本当にありがとうございます
ました。これからも末長く「広報いわむ
ろ」をご愛読ください。そして、徳田様
のますますのご活躍と皆様のご健勝をお
祈り申し上げます。

新しい年を迎え、皆様いかがお過ごし
ですか。今月の「この人」は新年というこ
とでちょっと趣向をかえ村出身者で、現
在は村外で活躍されている方から、「故
郷(岩室)」についてご寄稿をいただきま
したので、ご紹介しましょう。
平成二年「広報いわむろ」愛読者並び
に岩室村の皆様、新年明けましておめで
とうございます。
私は、現在大阪府に在住しております。
「広報いわむろ」は辛い関係者の御厚意
で第一号から村の
様子を楽しく拝見
させてもらって
おります。今回「こ
この人」の欄一月号
に私が選ばれ本当
に恐縮し又、光栄
に思っております。
ところで、現在、

このひと
No. 24

徳田 春夫さん(大阪府在住)

私はこの頃、よく子供の頃のことを思
い出します。小学生の頃は、毎日々お昼
からは作業で崖松(現在の崖松キャンプ
場)へ炭焼きやイモなどを作りに行つた
こと、その時に通った道で間瀬高屋の虚
空蔵様(大己貴神社)附近のこと、ここ
は間瀬小学校唱歌にある一節で「あざや
かな緑りを、鳥居をつつみ、わら屋をか
くし」という歌詞にびつたり場所、
いまでも間瀬へ帰ると友人を誘ってよ
く行きます。私が子供の頃は、虚空蔵様
といつてよく遊びに
出かけたところでし
た。
現在はその頃の友
達と同級会を作り、
その名も「間瀬崖松
会」と名付け、二年
に一回みんなを集り
旅行などを楽しんで
おります。